

# 第7回分子腎臓フォーラム プログラム

2016年9月3日(土) 於:ベルサール八重洲

プログラムの内容は変更する可能性があります  
8月5日現在  
(敬称略)

13:00~ 開会の挨拶 当番幹事:和田 隆志(金沢大学)

<Session 1> 13:05~13:53 座長:安部 秀斉(徳島大学)		発表者	
13:05 ~ 13:17	S1-1	ヒト尿細管マスター制御転写因子の検索と、転写因子をコードする修飾合成mRNAを用いたヒト多能性幹細胞から腎尿細管様細胞への分化誘導法の開発	慶應義塾大学医学部 腎臓内分泌代謝内科 平塚 健
13:17 ~ 13:29	S1-2	遺伝子解析により特定した本邦初のMCKD1家系の特徴と、異常蛋白を用いた新しい診断法の可能性	大阪大学医学系研究科 先端移植基盤医療学 山本 聡子
13:29 ~ 13:41	S1-3	腎糸球体上皮細胞スリット膜の形成、維持におけるEphrin-B1の役割の解明	新潟大学大学院医歯学総合研究科 腎研究センター腎分子病態学分野 福住 好恭
13:41 ~ 13:53	S1-4	3次元組織形成能を持つネフロン前駆細胞の増幅培養法の確立	熊本大学 発生医学研究所 腎臓発生分野 谷川 俊祐
<Session 2> 13:58~14:58 座長:向山 政志(熊本大学)		発表者	
13:58 ~ 14:10	S2-1	尿細管上皮細胞のCaspase活性は、急性腎障害の発症とその後の慢性腎臓病への移行に相反する方向で関与する	埼玉医科大学 腎臓内科 草野 武
14:10 ~ 14:22	S2-2	樹状細胞特異的Shp1欠損マウスにおける自己免疫性腎炎の解析	群馬大学大学院医学系研究科 生体統御内科学 渡辺 光治
14:22 ~ 14:34	S2-3	新規骨髄由来細胞による心腎連関機序の解明	金沢大学附属病院 腎臓内科 相良 明宏
14:34 ~ 14:46	S2-4	Nrf2依存的インフラマソーム活性化はM1 macrophage浸潤を継続させ、炎症遷延化に寄与する	川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学 十川 裕史
14:46 ~ 14:58	S2-5	Sec63欠損下でのspliced XBP1の集合管における役割と炎症のメカニズムの解明	北海道大学病院 内科II 石川 康暢
<Session 3> 15:03~15:51 座長:南学 正臣(東京大学)		発表者	
15:03 ~ 15:15	S3-1	急性尿細管障害におけるSIRT7の機能解明	熊本大学生命科学研究部 腎臓内科学分野・病態生化学分野 宮里 賢和
15:15 ~ 15:27	S3-2	オートファジーによる脂肪滴分解(リポファジー)は、近位尿細管において飢餓時のエネルギー恒常性を維持する	大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学 南 聡
15:27 ~ 15:39	S3-3	加齢個体におけるAKI遷延メカニズムの解明	京都大学大学院医学研究科 腎臓内科・メディカルイノベーションセンター 佐藤 有紀
15:39 ~ 15:51	S3-4	慢性腎臓病における高血圧発症に、腎ATRAP発現量の低下が深く関わる	横浜市立大学大学院医学研究科 病態制御内科学 小林 竜
<Session 4> 16:06~16:54 座長:柳田 素子(京都大学)		発表者	
16:06 ~ 16:18	S4-1	CRISPR/Cas9を用いたmicroRNA編集による腎癌の進展メカニズムの解明	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 腫瘍学講座泌尿器科学分野 吉野 裕史
16:18 ~ 16:30	S4-2	Apoptosis inhibitor of macrophages (AIM)は壊死細胞の排除を促進することによって真菌性腹膜炎を改善する	名古屋大学 腎臓内科 富田 貴子
16:30 ~ 16:42	S4-3	カルシニューリンは腎性尿崩症治療の標的分子である	東京医科歯科大学 腎臓内科学 安藤 史顕
16:42 ~ 16:54	S4-4	ミトコンドリア機能異常は多発性嚢胞腎の嚢胞形成に関与する	東京大学 慢性腎臓病病態生理学 石本 遊
<Session 5> 16:59~17:47 座長:岡田 浩一(埼玉医科大学)		発表者	
16:59 ~ 17:11	S5-1	マクロファージに発現する甲状腺ホルモン受容体は腎保護的に作用する	山梨大学総合研究部医学域 内科学第3教室 石井 俊史
17:11 ~ 17:23	S5-2	Mafbは二次性副甲状腺機能亢進症の進行と副甲状腺ホルモン分泌に重要な役割を果たすが、副甲状腺の維持には必須ではない	筑波大学 医学医療系腎臓内科 臼井 俊明
17:23 ~ 17:35	S5-3	COMT不全是angiotensin IIIに対する昇圧感受性亢進の原因となる	順天堂大学 産婦人科 植木 典和
17:35 ~ 17:47	S5-4	DOCA-salt負荷高血圧性腎障害におけるアンジオテンシンII type 1a (AT1a) 受容体の役割	聖マリアンナ医科大学 腎臓高血圧内科 久道 三佳子

17:47~ 閉会の挨拶 当番幹事:和田 隆志(金沢大学)

発表8分、質疑4分 合計12分

18:12~ 表彰式

参加費 2,000円